

図書館へ行こう!

話題の新着本

第152回直木賞芥川賞受賞作入荷!

直木賞受賞

「サラバ! 上・下」

西加奈子/著



1977年、歩は父の海外赴任先のイランで生まれた。イラン革命のあと、小学生になった彼は、エジプトへ向かう。後の人生に大きな影響を与える、ある出来事が待ち受けていることも知らずに…。

芥川賞受賞

「九年前の祈り」

小野正嗣/著



35歳になるシングルマザーのさなえは、幼い息子をつれて、海辺の小さな集落に戻ってきた。息子を持って余しながら、さなえが懐かしく思い出したのは、9年前の「みっちゃん姉」の言葉だった…。

「三成の不思議なる条々」

岩井三四二/著

関ヶ原の合戦から30年。亡き石田三成を知る人々を訪ね歩く町人がいた。敵対武将の家臣、三成の小姓…。多種多様の視点で暴かれる三成の素顔とは?



「冷蔵庫を抱きしめて」

荻原浩/著

心に鍵をかけて昔の自分や悪い癖を封じれば、幸せになれる?現代人のライトだけど軽くはない心の病気に、シニカルに真剣に迫る短編集。



「EVENA」

椎名誠/著

違法薬物「エベナ」を酒で流し込み、トラックを運転していた「おれ」は、多重衝突事故を起こしてしまう。逃げ込むように辿りついた田舎町のバーで奇妙な男と出会い…。



「絶唱」

湊かなえ/著

心を取り戻すために、約束を果たすために、逃げ出すために。「死」に打ちめされた彼女たちが辿りついた場所は、太平洋に浮かぶ島。そこで生まれたそれぞれの「希望」のかたちとは?



今月のBEST本 (1月の貸出回数上位本)

「女王はかえらない」

降田天/著



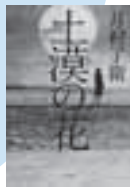
片田舎の小学校に、美しい転校生・エリカがきたことで、クラスの“女王”として君臨していたマキの座を脅かすようになる。

『このミステリーがすごい!』大賞受賞。

「土漠の花」

月村了衛/著

ソマリアの国境付近。陸上自衛隊の野営地に、命を狙われる女性が駆け込んだ時、壮絶な撤退戦が始まった。なぜ激しく攻撃されるのか、自衛官は人を殺せるか? 男たちの絆と献身を描く。



「サーカスナイト」

よしもとぼなな/著

事件の後、さやかは娘のみちると幸せに暮らしていた。昔の恋人と再会し、忘れ得ぬ人々へのつのる想いを重ねながら、愛と祈りの絆は、やがて鐘の音のように地上に広がり渡る…。



3・4月のイベント情報

- 3/14 14:00～おはなし会
- 3/21 祝日のため休館
- 3/28 14:00～おはなし会
- 4/4 14:00～おはなし会



3/19～28 押し花展示会 (わっさむ草花の会)

3月の特集 イヤだけど読むのが止まらない! 「イヤミス特集」

イヤミスとは、イヤな気分になる後味悪いミステリー小説のこと。イヤなのに、読み進まずにいられない不思議な魅力! イヤミスは癖になる!! と今、話題の人気ジャンルです。この機会に手に取ってみてはいかがでしょうか?

